令和六年三月二十三日　信者心の基勉強会 仕事編

神　示

人間が生きて　生まれる　出会いの全てが　仕事と悟られよ
「仕事の真理」悟れずに　労働を仕事と捉えるために
　万人・万物の運命と出会えない
生きがいを味わえず
　人々との関わりが持てずに　悩む因が　ここにある
仕事は奉仕　「運命」の力を社会に生かす信念が　生きがいを生む
万人・万物との出会いは
　ますます深まり　我が「人生」が生かされてゆく

信者に問う

我が「運命・実体」を　深く見詰める「悟り」はいかに
「教え」を学び　「人生の真理」を深く知る
自然と「人生の姿」が見えてきて
　感謝の心で　万人・万物を受け止められる
互いの運命は重なり始め　互いの実体も磨かれてゆく
生きる日々に　協力　共感できる出会いが生まれ
　「人生」が好転して行く
家族で「教え」を学び　「真理」で関わる家庭に
　奉仕の心は芽吹き　育つ
「教え」が　人間の心に気付きを引き出し
　社会を「正道」へ導く人間を育む
奉仕の心が　人間を育て　社会を平和にしてゆく